

穂 学

平成29年度

広州日本人学校学校便り

[No. 5]

平成29年7月21日(金)

発行責任者 教頭 渡邊美佐子

1学期を終えて

校長 丸本 互

早いもので1学期が終わります。この4ヶ月を振り返ってみると、子どもたちにとって大変貴重な多くの体験ができた4ヶ月だったように思います。暑い中で頑張って作り上げた演技を大勢の保護者の方々の前で披露した運動会。学年毎に見学に出かけた社会科見学や生活科学習。小学部6年生は西安への修学旅行。中学部3年生のJAL・ANA・すき家・明治製菓・日航ホテルでの職業体験。一人ひとりがめあてをもって取り組み、めあてを達成した喜びを実感できた1学期だったように感じています。

1学期末を持って日本に帰国するお子さんや、他の学校に移られるお子さんが何人かいると聞いています。広州日本人学校で多くの体験をしたことを今後の生活の中で活かしてくれたら嬉しく思います。また、いろいろな場面で交流を深めた友だちとは、今後とも繋がって行けたら素晴らしいですね。広い世界の中で広州という地で偶然であった仲間をずっとずっと大切にしたいと思っています。どこかでまた会えたらいいですね。

さて、22日から1ヶ月間の夏休みが始まります。日本に一時帰国する人もいることと思いますが、この期間には普段学校で体験できない事にチャレンジしてほしいと思っています。机の前に座って教科書を広げノートにまとめる学習も大切ですが、外に出て自然に触れたり、学校でできない大がかりなことに取り組んだりするのも学習の一つです。五感を使って新しいことに是非取り組んでみてください。

そして、長い夏休みの間で一番心配なのは体調を崩すことです。普段と違った生活リズムになりますので、ダラダラとした時間を過ごすことなく、メリハリを付けた一日にしてください。また、交通事故には十分に気を付けて欲しいと思います。自分の命は自分で守ると言うことを忘れずに、しっかり周りを見て歩行してください。

学校が始まる8月末には、一回り大きくなって元気に広州日本人学校に戻ってきてくれることを願っています。新学期には新しいお友達もたくさん広州に来るようです。また新たな出会いを楽しみましょう。

保護者の皆様方には、いろいろな場面でお力添えを頂いた1学期でした。運動会やPTA主催の夏祭りでは、子どもたちの笑顔がはじける楽しい活動をサポートしてくださいました。本当にありがとうございました。1ヶ月の夏休みの後には2学期が始まります。いろいろな場面でのお力添えを継続してお願い致します。また、学校への忌憚のないご意見もお待ちしておりますので、遠慮無くご意見を頂ければと思っています。ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。1学期、ありがとうございました。